

開始。赤く可愛らしい大明神の祠を過ぎると展望台のテラス、相模湖ビューにやがて訪れる新緑の景色をイメージする。ロープが設置された急な下り坂をしのぎ、登り口の車道に下山、緊張感満載のルートだが無事だった。

最後は渡し舟に揺られて湖上に行く。湖畔の長く美しい洞門と山の姿は確かに渡月橋&嵐山とも見える。石老山の稜線を眺めてゆらゆらと相模湖公園に到着。

本日のコース約6.0km弱、標高差約500m、所要時間4時間、参加メンバーには最後まで余力あった。(HPより吉田さんの文を一部編集し掲載しています。)



個人山行報告

2月25日 六ツ石山 岡

2月27日 北横岳 荻原、佐藤(栄)

今後の山行：

3月山行

3月10日(日) 榛名山(榛名富士 1390m) リーダー：高野

歩行時間 5時間30分

高崎駅発 8:25—(バス)—榛名湖バス停—榛名湖ロッジ—榛名富士(昼食)—ゆうすげ—烏帽子ヶ岳—鬢櫛山—硯石—掃部ヶ岳—榛名湖バス停—高崎駅

3月30日(土)～31日(日) 東天狗岳 幹事：谷内

歩行時間 1日目約3時間10分 2日目約6時間30分
30日

茅野駅9:25—渋の湯—八方台分岐(昼食)—唐沢鉱泉分岐—黒百合ヒュッテ(泊)

31日

黒百合ヒュッテ7:00—東天狗岳(西天狗岳往復)—中山峠—高見石(昼食)—賽ノ河原地蔵—渋の湯—茅野駅

お知らせ：

佐藤さよ子さんが健康上の理由で退会されました。

次回例会：

2024年3月26日(火) 18:00 大崎会場とZOOMにて開催。

以上

編集後記：

☆この季節唱歌「早春賦」を思い浮かべます。寒暖を繰り返すこのところの日々がびったりです。1913年に安曇野の情景を歌ったものとのことで北アルプスの山脈が目には浮かんできます。今年もミモザが真っ黄色に、足元にはヒメオドリコソウの赤紫の花や、オオイヌノフグリ可愛い青い花が咲いてきました。春はやってきています。☆東工大真田純子教授の言葉に「・・・大都市や大量生産が過疎を作り出してきたのに、それを放置したまま、地方にがんばれとお金を配っている状況です・・・」がありました。別の事からの言葉ですが能登の復興がこうならないことを願います。